

燦 *san*

能樂 喜多流

第十四回 燦ノ会

能

弱法師

大島 輝久

狂言

寝音曲

高澤 祐介

能

昭君

佐々木 多門

十四

2019年6月1日(土)午後2時開演(午後1時開場)

十四世喜多六平太記念能樂堂

東京都品川区上大崎 4-6-9 電話 03-3491-8813

S席 ¥7,000 / A席 ¥6,000 / B席 ¥5,000 / 二階自由席 ¥3,000

主催 燦ノ会 <http://www.sannokai.net/>

佐々木 多門 大島 輝久 友枝 真也

弱法師

シテ・俊徳丸
ワキ・高安通俊
間狂言・供人
笛
小鼓
大鼓
後見
地謡

大島輝久
宝生欣哉
三宅近成
藤田貴寛
田邊恭資
亀井広忠
友枝昭世
狩野了一
栗谷能夫
他

弱法師 (よろぼし)

高安通俊は他人の讒言を信じて我が子の俊徳丸を家から追い出してしまいましたが、後悔の念にかられ天王寺にて七日間の施しを行います。そこへ弱法師と呼ばれる盲人の乞食が現れます。この弱法師こそ我が子であると気付く通俊でしたが、人目を気にして夜になるのを待つ事とします。春の彼岸にあたる今日、寺の西門には沈む夕日を拝み極楽浄土を想う日想観を行おうと多くの人が集まっています。弱法師もその列に連なり難波の絶景を心に思い浮かべて駆け出しますが、道行く人に突き倒され盲目の現実に引き戻されます。やがて父だと名乗り出た通俊は、夜が明ける前に俊徳丸を高安へ連れて帰るのでした。

寝音曲 (ねおんぎょく)

太郎冠者が酔いまじりで小唄を唄っているのを聞いた主は、翌日太郎冠者に謡の所望をします。主の気まぐれでたびたび謡を望まれては叶わないと思った太郎冠者は、何とか謡わないですむ言い訳を考えますが……

昭君

前シテ・白桃
後シテ・韓耶將の霊
シテ連・王母
子方・昭君の霊
ワキ・里人
間狂言・所の者

佐々木多門
友枝真也
大村稔
則久英志
前田晃一

昭君 (しょうくん)

漢の元帝の後宮に仕える三千人の妃の中でも、王昭君(おうしょうくん)は容色が殊にすぐれて寵愛をうけていましたが、そのため妬む者も多くなりました。胡国の王の求めにより妃の一人を差し出すこととなり、画工に描かせた絵姿で選ぶことにしました。昭君は画工に賄賂を与えなかったで醜く描かれ、元帝は昭君を胡国へと旅立たせてしまいました。

笛
小鼓
大鼓
太鼓
後見
地謡

栗林祐輔
鶴澤洋太郎
大倉慶乃助
小寺真佐人
塩津哲生
大村定
中村邦生
他

残された老父母を心配した里人(ワキ)が、老夫婦(前シテ・ツレ)のもとへ尋ねてみると、昭君が植えおいた柳が枯れてしまい、その身を案じています。その柳は「自分が死するとき、この柳も枯れるであろう」と昭君が予言した木でありました。鏡は想う人の姿が写る：という故事に做って、柳の木を写してみることにになり、夫婦は昭君への想いがつって泣き崩れるのでした。やがて鏡に、可憐で美しい王昭君の霊(子方)が写り現れます。すると胡国王の韓耶將(かんやしょう)の幽霊(後シテ)も、地獄の鬼のような荒々しく勇ましい姿で現れます。人を恐れさせる異形の姿を恥じた韓耶將は、もとの世界に立ち返ってゆき、あとは王昭君の美しい姿の幻だけが残るのでした。



燦ノ会とは

「燦・産三」
我々三人は、能楽喜多流の同期として歩んでおります。会を立ち上げ、ともに目指すものは今この時に研鑽し合い、個々としても、会としても「燦」の輝きを放つこと。そこから「産」につながっていくこと。意義ある活動の場とすべく「三」の力を合わせてまいります。

大島 輝久 (右)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1976年、福山生。喜多流職分大島政允の長男。能大島家五代目。3歳のとき仕舞「狸々」にて初舞台。祖父久見、父に師事。喜多流宗家内弟子を経て現在、喜多流職分塩津哲生に師事。2003年「狸々乱」、2010年「道成寺」、2013年「石橋(赤獅子)」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

佐々木 多門 (中)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1972年生。喜多流職分佐々木宗生の長男。3歳のとき「鞍馬天狗」の花見役に初舞台。喜多流宗家内弟子を経て現在、喜多流職分塩津哲生に師事。ゆかりのある平泉・中尊寺能舞台にて、2001年「狸々乱」、2008年「道成寺」第一回燦ノ会に於いて「石橋」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

友枝 真也 (左)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1969年生。喜多流職分友枝喜久夫の孫。3歳のとき仕舞「月宮殿」にて初舞台。喜多流15世宗家故喜多実に入門。喜多流宗家内弟子を経て現在、友枝昭世に師事。2004年「狸々乱」、2008年「道成寺」、2011年「石橋(赤獅子)」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

お知らせ

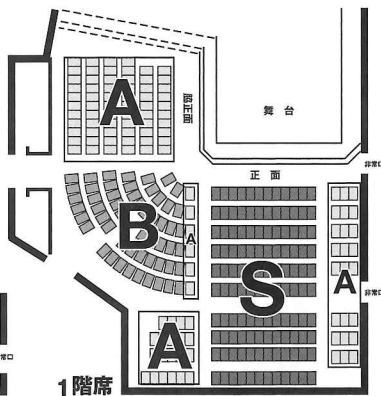
切符のご購入、ならびに公演のお問合せはホームページから、またはお電話で喜多能楽堂までお願いいたします。●燦ノ会ホームページ <http://www.sannokai.net/>

予約開始 2019年3月11日(月) 午前10時～

チケットのご案内

S席 7,000円
A席 6,000円
B席 5,000円
二階自由席 3,000円

※病気その他やむをえない事情で出演者が変更になることがあります。
※許可なき撮影、録音はお断りいたします。
上演の妨げになる携帯電話、アラーム付時計などの電源はお切りください。
※公演中止の場合を除き、ご購入後のチケットの払い戻し、変更、再発行はいたしません。



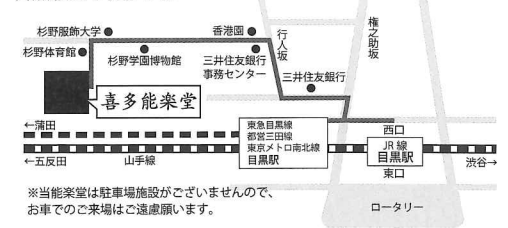
お申込み・お問合せ

公益財団法人 十四世六平太記念財団
十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9
TEL: 03-3491-8813

交通案内

J R線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分



※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

予告 第15回 燦ノ会 2019年10月13日(日) 午後2時開演 能 天鼓 友枝真也 他 狂言・仕舞